

# 大腿骨近位部骨折患者の転帰先の帰結予後に関する研究

## 研究説明書

### 1. 研究の目的

大腿骨近位部骨折は、高齢者に好発する代表的な疾患とされています。大腿骨近位部骨折のリハビリテーションは、骨折する前の生活レベルに早く戻ることが目標となります。最近では、急性期病院での入院期間は短くなっており、患者様の中には、住宅改修や介護保険の手続きなどの退院に向けての準備が間に合わなくなることが見受けられます。こうした中、当院では平成 28 年 9 月から、自宅（もしくは施設）に帰るための準備をするための地域包括ケア病棟を開設し、自宅（施設）復帰に向けた支援を行って参りました。

そこで今回は、大腿骨近位部骨折の手術をされた患者様がスムーズに自宅（施設）復帰できるために、手術後早い時期と退院する時に検査をさせていただきます。両方の検査結果を踏まえて、早い時期から退院先について検討し、退院に向けての準備をしていきたいと考えています。

### 3. 研究対象

- ・当院で大腿骨近位部骨折の手術を施行した患者様 200 名  
(平成 30 年 4 月 1 日以降に当院リハビリテーション室にてリハビリテーションを実施された方)

### 4. 研究方法

平成 30 年 4 月から当院で手術をした大腿骨近位部骨患者様の電子カルテから術後 7 日目と退院時の検査結果を取り扱います。

#### (1) 取り扱う検査結果

- 1) 患者様の背景：年齢、家族構成、骨折型、術式、受傷前歩行能力、認知症の有無、栄養状態
- 2) 身体の状態：TUG（修正 TUG と従来型 TUG）<sup>1)</sup>、SPPB<sup>2)</sup>、立ち上がりテスト（HSCS30<sup>3)</sup>、FrailCS10<sup>4)</sup>、CS30<sup>5)</sup>）、疼痛の有無、握力、歩行能力、移乗能力

#### 注 1) TUG (Timed Up & Go test) :

椅子から立ち上がり 3 m 先の目印を回って、再び椅子に座るまでの時間を測定します。歩行の安全性を測る検査です。

#### 2) SPPB (Short Physical Performance Battery) :

高齢者の下肢機能を評価する検査です。バランステスト、歩行テスト、椅子立ち上がりテストの 3 つの検査からなっています。

#### 3) HSCS30 (hand support 30-sec chair stand test) :

平行棒を持って 30 秒間に椅子から立ち上がる回数を測る検査です。脚の筋力と関係が高い検査です。

4) FrailCS30 (Frail 30-sec chair stand test) :

高齢者向けの椅子からの立ち上がり検査です。10秒間に何回立ち上がれるかを検査します。

5) CS30 (30-sec chair stand test) :

30秒間に椅子から立ち上がれる回数を測る検査です。脚の筋力と関係が高い検査です。

(2) 検査時期：手術後7日目と退院時に検査を行います。なお、通常の訓練時間に行いますので、特別に患者様に時間をいただくことはありません。

(3) 検査場所：松阪市民病院リハビリテーション室

## 5. 本研究の意義

大腿骨近位部骨折の手術をされた患者様が、手術後早い時期に退院先の予測ができることにより、患者様のリハビリテーション目標設定や退院先の予測をすることができます。自宅や施設への退院、地域包括ケア病棟への転棟、回復期リハ病院への転院など、患者様と相談しながら早期から準備ができます。

## 6. 患者様への同意とプライバシーの保護について

### (1) 研究に対する同意について

本研究は、リハビリテーション実施中の記録を後日活用させていただく研究であるため、研究の同意を患者様全員に直接いただくことができません。そのため、患者様の同意について、以下のようにさせていただきます。

①リハビリテーション室に「当院における個人情報の利用目的」のポスターを掲示する

②松阪市民病院ホームページ内の、「治験・臨床研究」に研究説明文書を掲載する。

なお、同意していただけない場合は、下記までご連絡下さい。また、同意していただけない場合においても患者様ご自身に不利益をもたらすことは何也不会あります。

### (2) 個人情報の保護について

全ての患者様のプライバシーに関する秘密は注意深く保持されます。また、記録は、松阪市民病院リハビリテーション室において半永久的に責任を持って保存致します。患者様の自由意志に基づき、その可否を判断していただくことが可能です。この研究についてわからない点や不安な点があればいつでも担当者にご質問下さい。

研究責任者：岡田 誠 (松阪市民病院リハビリテーション室)

松阪市民病院リハビリテーション室

〒515-8544 三重県松阪市殿町 1550

電話 0598-23-1515 (代表)